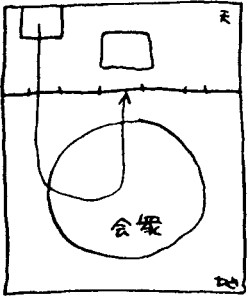


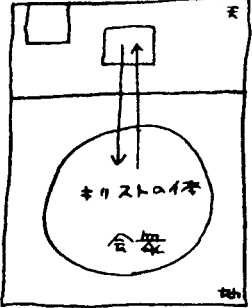
**小聖入**

このイラストのこちとあちの系統は「行禱の「聖入」と言う。「聖入」は、この世と来世の關係を明らかにするもの「大聖入」がある。  
 「小聖入」は、福音書が、こころの操出に必要に行なわれる行なり、天から来申言葉であるキリストが、地に來り、人々天にあげたことである。



**大聖入**

「大聖入」は、聖体礼儀の中で行なわれる。ハニとスという酒を腐らした儀である。こちからあちの腐らした物である人肉を、ハニとスという酒で入れられる。



**領聖**

領聖には、ふたつのムーヴメントがある。こちからあち、あちからこち、キリストが、もたらした来世のこちハニとスという酒をいたたきこちで具現される。